会議議事録

|  |  |
| --- | --- |
| 事業名 | 令和4年度職業実践専門課程等を通じた専修学校の質保証・向上の推進事業（２）教職員の資質能力向上の推進②教職員研修プログラムの構築  |
| 代表校 | 一般社団法人全国専門学校教育研究会 |

|  |  |
| --- | --- |
| 会議名 | 第2回教員研修プログラム開発委員会 |
| 開催日時 | 令和4年11月8日（火）　10時00分～11時00分 |
| 場所 | オンライン |
| 出席者 | 委 員 等：高岡　信吾、岡村　慎一、上里　政光、猪俣　昇、　　　　　植上　一希、菊池　裕生　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　計6名請負業者：飯塚　正成　　　　　　　　　　　　　　　計１名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　合計7名 |
| 議題等 | 1. ICT活用研修プログラム開発ワーキング（猪俣）

・岡山・熊谷での研修を終えていくつかの成功点・改善点が浮き彫りになりました。* 1. 他校の事例紹介は、事前講座の映像で紹介した方が良い。
	2. 対面講座の前半と後半の学習順序を入れ替た方がスムーズ。
	3. 事前課題のレポート発表は、参加者の相互評価と講師による助言で実施する。
	4. 令和３年度の実証講座参加者のリアルお悩み事例を使って個人ワークを実践的なものとする。

といったことを加味し、年末に実施する検証研修で試したいと思っています。・意見としては、学習の順番の入れ替えは研修の組み立てとして、前年よりもスムーズに進行している。事前学習に他校の事例を入れたことで、対面研修の内容をさらに充実できた。「アダプティブラーニング」と「ICT活用」については更なる工夫が必要。講座の組み立てを小変更することで「先生に気づき」を与える構成を検討する。・今後は、アダプティブラーニングとICT活用についての工夫を検討し、12月以降の研修に生かしていく。1. 学習評価研修プログラム開発ワーキング（植上）

進捗状況報告・10月から3・4時間目のプログラム案の検討に着手している、アクションリサーチ等の情報から現在組み立てているところです。・今後の研修日程としては、①沖縄会場　12月9日　13:30～16:30（研修）　16:30～17:30（振り返り）　講師：佐藤、小田②京都会場　12月23日　10:00～13:00（研修）　13:00～14：00（振り返り）　講師：小田、丹田③岡山会場　 1月12日　 13:00～16:00（研修）　16:00～17:00（振り返り） 講師：佐藤、植上に開催を予定しており、研修終了後に振り返りを行い、すぐさま次回の研修につなげるように運営する。・研修の目的や内容については、第1回で報告した内容から変更はない。 |
| 配布資料 |  |

以上